

令和4年度 宇佐市 市長賞詞受賞者

No	表彰区分	氏 名	年 齢	住所等
1	市長賞詞	いわた ともき 岩田 智輝	25 歳	宇佐市大字四日市(出身)
<p>岩田智輝氏は、兄の影響で幼少期にサッカーを始め、浦和レッズのGK西川周作氏や横浜F・マリノスのDF松原健氏を輩出した四日市南SSCを経て「大分トリニータU-15宇佐」、「大分トリニータU-18」でプレーし、2015年に大分トリニータのトップチームに2種登録選手として選手登録されました。この年の10月の天皇杯3回戦(横浜F・マリノス戦)で公式戦デビューを果たし、翌2016年3月の開幕節でリーグ戦に初出場。同年11月の最終節では追加点となるプロ初得点を決め、大分トリニータのJ3優勝・J2復帰に、また、J2復帰後も積極的な攻撃参加で、J1昇格にも貢献されました。さらに、2019年にブラジルで開催されたコパ・アメリカ2019では自身初となるA代表に選出され、ウルグアイ戦とエクアドル戦に先発出場し、活躍の場を世界へと広げられました。</p> <p>2021年に現在所属している横浜F・マリノスに完全移籍し、移籍2年目となる今季の明治安田生命J1リーグでは32試合に出場し2得点を記録。センターバック(CB)と守備的MFをこなし、横浜F・マリノスの3年ぶり5度目となるJ1制覇に大きく貢献されました。先月、Jリーグで今シーズン活躍した選手に贈られる最優秀選手賞、ベストイレブン等の各賞が決定し、DFとしては2006年以来16年ぶりとなる最優秀選手賞(MVP)を受賞されました。</p> <p>また、コパ・アメリカ2019の出場報告で来市された際には、地元への恩返しとして市内24小学校にサッカーボールを寄贈され、その他にも出身クラブにユニフォームやスパイクなどのサッカーグッズを毎年のように寄贈されています。</p> <p>これまで100%の努力を積み重ねることによりチームに貢献し、そのプレーによりMVPを獲得した岩田選手の活躍は子供たちに夢と感動を与えるものであり、これらの功績に対しまして、市民の栄誉と喜びとして讃える「市長賞詞」を贈呈いたします。</p>				